

2月の予定

スクールカウンセラー来校 ☆岸

校庭開放については、当日、門の表示をご確認ください。

放課後遊びは、校庭開放の欄にある**放**の日程です。

授業時間数については、各学年便りでお知らせします。

八成小HP
2次元バーコード



	曜 日	校庭 開放	SC	時 程	主な予定		曜 日	校庭 開放	SC	時 程	主な予定
1日	水	PM		B	委員会	16日	木	放			読み聞かせ（4～6年） 算数タイム（1～3年）
2日	木				安全指導 学校保健委員会 5時間授業（全）	17日	金	PM		B	なわとび月間終 読書週間終 理科教室（4年）
3日	金			B	新1年生保護者会 4時間授業（1・2年）	18日	土			B	土曜授業公開（2・4・6年）
4日	土				校庭使用不可	19日	日	PM			
5日	日	PM				20日	月	放			社会科見学（5年） プログラミング（6年）
6日	月	放			子供を笑顔にするプロジェクト （短縄指導）（5・6年） 給食費引落日	21日	火	放	☆		クローバータイム（2・4年） 算数タイム（1・3・5・6年） 戦争体験（6年） マナー二（1年）給食費再引落日
7日	火	放	☆		クローバータイム（1・6年） 算数タイム（2～5年） FC東京サッカー（1年）	22日	水	PM		B	クラブ
8日	水	PM		B	4時間授業（全）	23日	木	PM			天皇誕生日
9日	木	放				24日	金			B	球技大会（6年） 馬頭琴演奏会（2年）
10日	金			B		25日	土	PM			
11日	土	AM			建国記念の日	26日	日	PM			
12日	日	PM				27日	月	放			はちなり教室授業参観
13日	月	放			読書週間始 あいさつ運動（1年） プログラミング（6年）	28日	火	放			クローバータイム（3・5年） 算数タイム（1・2・4・6年）
14日	火	放	☆		読み聞かせ（1～3年） 算数タイム（4～6年） 昔遊び（1年）	3/1	水				委員会
15日	水	PM		B	国際交流（6年）						

※地域連携：下線の行事は、地域・保護者の方々にご協力いただいている行事です。

ICT 授業について ICT 担当 宇賀神 佑介

タブレットの良さととは、自分や相手の考えを即座に共有出来たり、個別最適な学びが出来たりすることです。授業での活用はもとより委員会活動の発表や係活動の掲示など、学校生活の中で当たり前に使われています。教員もどのように活用していくかを、研修や他校との意見交換等を通して日々学び続けていきます。また便利な道具であるからこそ、使い方のルールやマナーについて、折にふれ指導しています。

短縄月間 体力向上担当 寒川 聖人

1月23日から、短縄月間が始まりました。

短縄には運動に生きる様々な力の向上が期待できます。時間を決めて長時間跳んだり、たくさんの技に挑戦したりと、子供たちは楽しみながら取り組んでいます。ご家庭でも子供たちへ励ましの言葉をお願いします。

期間：1月23日（月）～2月17日（金）

月曜日・火曜日・木曜日の中休み

4年生 ジャイアンツアカデミー

読売ジャイアンツのコーチやOBの方々を招いて、「ボールの投げ方講座」を行いました。その際に、キャップのプレゼントをいただいたので、全校児童に配布しています。

家庭数

学校だより No537



令和4年度2月号 杉並区立八成小学校

地域の伝統と文化を引き継ぐ

副校長 楯 幸男

1月15日（日）に本校校庭で「第45回井草どんと焼き」が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となっていたので、実に3年ぶりの開催となりました。「どんと焼き」は、お正月を迎えるために取り替えたしめ縄やお正月に飾った門松などを、お礼の気持ちを込めて燃やす昔からの伝統行事として各地で行われています。「井草どんと焼き」には、本校の子供たちも、子ども実行委員やお飾り集めなどでお手伝いをさせていただきました。また、当日は本校の太鼓クラブに演奏する機会をいただき、オープニングで披露させていただきました。在校生だけではなく、卒業生も参加し、子供も大人もみんなが笑顔になれる1日となりました。

この「井草どんと焼き」には、井草町会を始めとした多くの町会の方、商店会の方、稲が丘高校のボランティア部、消防団の方、少年野球、サッカーチーム、ボーイスカウト、井草児童館、本校PTAなど、たくさんの人が関わって作り上げられています。それこそ地域を上げて伝統を守っているという感じが伝わってくる行事です。本校の児童が大人になってこの「井草どんと焼き」を支えるまでには、まだ10年以上は先のことになると思いますが、地域を支える貴重な人材として八成小学校の子供たちをしっかりと育成しなければならないと決意を新たにしました。

さて、いよいよ2月となります。この季節は冬から春へ向かおうとする時期でもあります。そして、2月3日は「節分」です。節分とは、「立春」の前日のことで、邪気を払う行事が行われます。鬼のお面を付けて豆まきをするご家庭も多いのではないのでしょうか。また、関西の風習である恵方巻を食べることも増えてきました。二十四節気の一つである「立春」などの言葉は、昔の暦に出てくるものです。本校では、校長室前に、掲示をしてあります。節分の風習や「立春」などの意味も、どんと焼きと同様に日本の文化としてきちんと伝えていく必要があるのではないかと思います。

